



下大利シニアクラブ 白寿会だより

2025 年 3 月
下大利白寿会
広報班

三月 春です 春が来まゝす

二月は 寒波の襲来に 震えました
暖かな 春の陽ざしを 待てました



3月となりました。冬から春への変わり目です。

3月、年度を締めくくる月であり、また新しい年度への準備の月でもあります。何かと忙しい時期ですね。

今年2月は、日本列島が何度も強烈寒波に見舞われ、全国各地が大雪に見舞われました。大野城市あたりでは大した雪も降らず、幸いでしたが、気温は平年より低い日が何日も続きました。

昨年の夏の猛暑の頃は、地球温暖化の影響が盛んに語られました。

今回の寒波では、温暖化との関係が話題となりませんね。地球温暖化は、夏だけの話でしょうか。



寒い間も、つばきや山茶花は咲き誇っています。

梅は寒さのせいで、平年より大分遅いようです。

これから草花、木々の緑が一斉に芽生え輝きを増す、良い季節です。この調子でいけば、桜の開花はいつごろかと、気になります。



2月の寒さの影響で、憩の家の権市桜の開花も遅れそうです。

白寿会恒例の 桜の宴 は、今のところ、4月5日(土)を予定しています。

今年もまた楽しいお花見ができると良いですね。

大雪、寒波とともに、最近のニュースでは諸物価の値上がり話の盛んです。悩ましいですね。困ったものです。



当然のことながら、白寿会の運営も、諸物価高騰の影響を受けるようになってきました。

会の一般会費(月額200円)の値上げも止むを得ず、との話も出ています。

四月の白寿会総会で議題となるかも知れません。それから、研修旅行の費用が高くなることが予想されます。どんな形で旅行を実施するか、思案のしどころです。

4月の行事予定

- 5日(土)? お花見の宴
- 6日ごろ 会計監査
- 8日 臨時役員会
- 15日 白寿会総会



訃報 林田 昌司さん(享年95歳)

2月24日逝去されました。林田さんは、白寿会の副会長や監査を務めるなど、会の運営に貢献されました。ご冥福をお祈りいたします。

3月の古紙回収

3月 28日(金) 10時～

今年度の古紙回収総量は、昨年度の実績(約17ト)にとどく見込みです。いつもご協力ありがとうございます。

3月の つどいは

3月 11日(火) 10時～ 公民館集会室

誕生会 3月生まれの方 6名

お 話 高齢者への行政サービスの紹介(長寿支援課)

関心がある方は、会員以外の方でも、どうぞ参加ください

会員の出欠の連絡は 3月4日(火)までに お願いします

2月のつづき 2/18

マンドリン と ギター の合奏

素晴らしい演奏にうっとり
伴奏に合わせて みんなで歌も



2月18日、つどいの会場は、マンドリンとギターの美しい音で、いっぱいになりました。
この日わざわざ白寿会のつどいのために来て、演奏をしていただいたのは、マンドリンの田村智子さんとギターの大橋奎一さんでした。

新入会員紹介

小川 静子 さん

昭和13年生 3丁目在住

よろしくお願ひします



細川江美子 稲満文子 柴田順一 敬称略
植田律子 児嶋弘徳 藤武肇 緒方ヒロエ

お誕生日
おめでとう
ございます



みんなが知ってる、親しみある曲、懐かしい曲の数々を、素晴らしい演奏で聞かせていただきました。また演奏に合わせて、みんなで楽しく歌わせていただきました。
お二人には、アンコールにも応えていただくなど、終始に笑顔と共に楽器の美しい音色を聞かせていただき、本当にありがとうございました。

誕生会では、2月生まれの7名の方のお祝でした。この日は、該当者7名の全員が出席という、珍しくも、めでたい事でした。

下大利白寿会の始まり

白寿会会則の付則第一行目には、『昭和44年3月15日制定し施行する』とあります。

市の連合会の資料によれば・・・
昭和43(1968)年4月、大野町社会課の指導の下に、大野町9ヶ村落(上大利・下大利・白木原など)に単位老人クラブが結成された、とあります。

43年に発足し、会則を定めたのが翌年の44年ということでしょう。
今年の4月には、白寿会の発足から満57年となりますね。

現在の大野城市連合会は、単位クラブの数は29、総会員数は1673名です。

各サークル 3月の活動予定

ダーツ	12日 26日	第2・4水曜日 14時～
五目お手玉	5日 19日	第1・3水曜日 14時～
歌謡倶楽部	4日 18日	第1・3火曜日 9時～
グラウンドゴルフ	1, 3, 5・・・日	今シーズン開始です!! 毎週 月・水・土曜日 9時～

2月の最後になって、暖かい日が少し続きました。冬が終わった、とホッとしました。しかし、3月の始めには、また冬並みの寒さが戻って来るらしい。
しばらくの間は、暖かさと寒さが繰り返すでしょう。
健康の維持にはくれぐれも気を付けながら、元気に春を迎えましょう。

